

神奈川県立神奈川大学附属中学校

2024年度中学入試報告会



算 数

出題方針・ねらい

- ◆基本～標準レベルの問題
- ◆第1回～第3回の難易度は変わらない

2024年度入試 出題内容

大問	第1回	第2回	第3回
1	計算問題（4問）	計算問題（4問）	計算問題（4問）
2	小問集合（6問）	小問集合（6問）	小問集合（6問）
3	図形（平面）	規則性	図形（平面）
4	割合と比	図形（平面）	規則性
5	図形（立体）	条件の整理	割合と比（グラフ）
6	割合と比（グラフ）	割合と比（グラフ）	条件の整理

2024年度入試結果 【算数】

		第1回	第2回	第3回
受験者	最高点	100	100	92
	最低点	10	5	7
	平均点	63.4	69.2	55.1
合格者	最高点	100	100	92
	最低点	52	52	51
	平均点	77.4	80.8	74.6

点数	第1回		第2回		第3回	
	受験者	合格者	受験者	合格者	受験者	合格者
96~100	5	5	6	6		
91~95	20	20	18	17	1	1
86~90	40	40	44	38	6	4
81~85	47	44	69	43	8	5
76~80	60	55	83	39	11	9
71~75	76	49	110	33	22	6
66~70	62	33	98	19	44	5
61~65	69	27	76	5	33	3
56~60	62	14	60	1	47	3
51~55	65	3	37	2	50	1
46~50	58		19		48	
41~45	48		18		23	
36~40	24		11		33	
31~35	17		6		12	
26~30	9		4		7	
21~25	4		1		4	
~20	6		5		4	
合計	672	290	665	203	353	37

2024年度入試結果【算数】

「**正答率・問いのねらい・講評**」を本校ホームページに掲載しています。

◆2024年度 中学入試 第1回【算数】 正答率・問いのねらい・講評					
大問	問	正答率		問いの内容・ねらい	講評
		受験者	合格者		
1	(1)	91.2%	93.1%	整数、小数、分数の四則混合算が出来るか。逆算が出来るか。分配法則を利用し計算の工夫が出来るか。	例年通り、全体的に正答率はとても高かった。
	(2)	97.2%	98.6%		
	(3)	91.2%	95.5%		
	(4)	96.0%	97.6%		
(1)①	(1)①	87.6%	91.0%	濃度、利益、速さ、年齢、割合、図形の対称性について基本事項を理解し、それらの知識を正しく活用できるか。	(2)以降の問題で合否の差が出た。 特に「損益算」「年齢算」の問題で顕著な差が見られた。本校ではよく出題される問題形式なので、過去問演習にしっかりと取り組む必要がある。
	(1)②	87.8%	93.8%		
	(2)①	93.5%	97.9%		

今年度の入試を振り返って

◆ 1 計算問題

例年通り、正答率が高い。

合格者と不合格者の間に

そこまで大きな正答率の差は見られない。

⇒ 計算はミスなく、できるようにするべき！

今年度の入試を振り返って

◆ 2 小問集合

ここから少しずつ合格者と不合格者の間に
正答率の差が見られる。

今年度の入試を振り返って

◆ 2 小問集合

合格者と不合格者の間に正答率の差があった問題①

例) 第1回 2 (4)

(4) 現在、父と母と兄と弟の年齢ねんれいの和は118歳さいです。現在から7年前には、父の年齢は兄の年齢の3倍でした。また現在から5年後には、父の年齢は兄の年齢の2倍となり、兄の年齢と弟の年齢の和は母の年齢と等しくなります。

- ① 父は現在何歳ですか。
- ② 母は現在何歳ですか。

今年度の入試を振り返って

◆ 2 小問集合

合格者と不合格者の間に正答率の差があった問題②

例) 第2回 2 (5)

- (5) ある商品を何個か注文したところ、注文した数より 60 個足りない個数の商品が届きました。届いた商品のうち $\frac{1}{40}$ が不良品でした。届いた商品のうち不良品でなかった商品の数は、注文した数の 91% でした。
- ① 注文した商品の個数と、実際に届いた商品の個数の比を、最も簡単な整数の比で表すといくらですか。
 - ② 注文した商品は何個ですか。

今年度の入試を振り返って

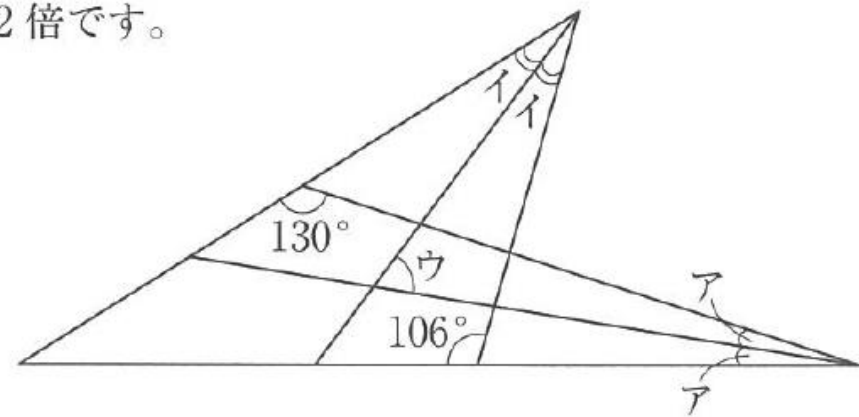
◆ 2 小問集合

合格者と不合格者の間に正答率の差があった問題③

例) 第3回 2 (4)

(4) 図において、角イの大きさは角アの大きさの2倍です。

- ① 角アの大きさは何度ですか。
- ② 角ウの大きさは何度ですか。



今年度の入試を振り返って

◆ 2 小問集合

⇒ いずれの問題も、本校の過去問で

見かけたことがあるような問題なので

しっかりと**過去問演習することが重要！**

今年度の入試を振り返って

◆ □3□ ~ □6□

合格者と不合格者の間に正答率の差は見られるが、問題によって傾向が異なる。

今年度の入試を振り返って

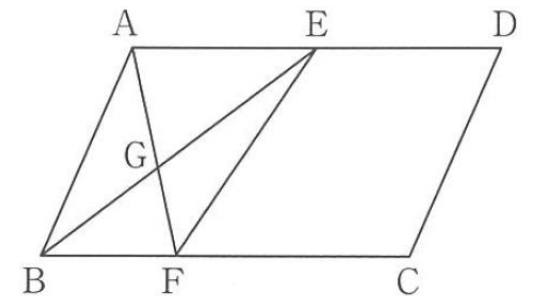
◆ 3 ~ 6

(2)以降に正答率に差が見られた問題

例) 第3回

3

3 右の図のような平行四辺形 ABCD があります。
点 E は辺 AD の真ん中の点で、点 F は辺 BC を
3 : 5 に分ける点です。点 G は AF と BE が
交わった点です。



- (1) BG : GE を最も簡単な整数の比で表すといくらですか。
- (2) 四角形 CDEF の面積が 147 cm^2 のとき、三角形 EFG の面積は何 cm^2 ですか。

今年度の入試を振り返って

◆ 3 ~ 6

すべての小問で正答率
に差が見られた問題

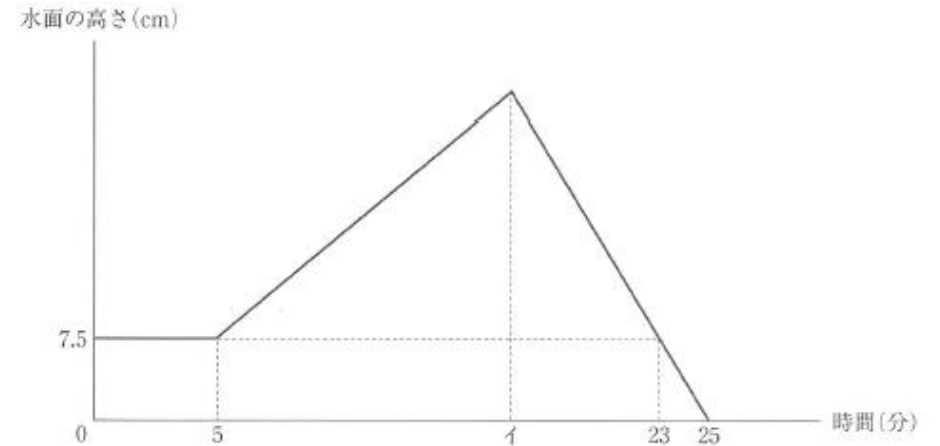
例) 第1回 6

6 給水管と排水管はいすいかんがついた1辺の長さが40 cmの立方体の水そうがあります。ただし、給水管は給水する水の量を変えることができますが、排水管が排水する水の量は常に一定です。

給水管と排水管が閉まっている状態で、水そうに ア Lの水が入っていました。その後、給水管と排水管を同時に開きました。給水管から1分間あたり4 Lの水を給水すると6分で空になり、1分間あたり6 Lの水を給水すると10分で空になりました。

(1) ア にあてはまる数はいくつですか。

(2) 給水管と排水管が閉まっている状態で、水そうの底面から7.5 cmの高さまで水が入っていました。その後、給水管と排水管を同時に開き、給水管から給水する水の量を変えながら、水を注ぎました。下のグラフは、給水しはじめてからの時間と、水そうの底面からの水面の高さの関係を表しています。ただし、5分から イ 分までに給水した1分間あたりの水の量は、イ 分から25分までに給水した1分間あたりの水の量の4倍です。



① 最初の5分間に、給水管から給水した水の量は、1分間あたり何Lですか。

② イ にあてはまる数はいくつですか。

今年度の入試を振り返って

◆ □3～□6

⇒ 本校の過去問で見かけたことがあるような問題もあるので、大問だからといって、あきらめることなく、小問（1）から、しっかりと取り組んでいくことが重要！

受験生へのメッセージ

- ◆ 計算はミスなくできるように、
毎日計算練習に取り組みましょう！
- ◆ 基礎的な内容を理解できたら、
過去問演習に取り組んで、
本当に理解できているか確認しましょう！